

タチカワレポート

第75期 中間報告

2020年 1月1日

▼
2020年 6月30日



 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2020年6月30日をもって第75期上半期（2020年1月1日から2020年6月30日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間の売上高は、主力の室内外装品関連事業においては前年を上回りましたが、連結全体では減収となりました。一方、利益面につきましては、コスト低減活動などにより増益を計上することができました。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年 9月

CONTENTS 目次

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
新製品のご紹介	5
ショールームのご案内	6
連結財務諸表（要旨）	7
営業成績の概要	8
会社の概要	9
株式情報	10
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界規模で経済活動が落ち込み、国内においても緊急事態宣言による外出自粛要請を受け、企業活動や個人消費活動が大幅に制限されたこともあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、各種政策効果による下支えが続くものの、世帯数の減少や住宅の長寿命化等により新設住宅着工戸数は年々減少傾向となっており、物流コストの上昇などの要因も加わり厳しい環境が続いております。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案を推進し、製造・施工コストの管理体制強化を進めることにより受注・収益の獲得に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、個別受注による成長分野への積極的な提案営業を行い、受注獲得に努めるとともに、生産体制の改善等による収益改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,256百万円（前年同期比1.7%減）となったものの、営業利益は2,530百万円（前年同期比12.1%増）、経常利益は2,562百万円（前年同期比11.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,604百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による内外経済への影響のほか、当社グループ関連の建設・住宅業界におきましては、個人消費の低迷や住宅着工の見通しなど、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、室内外装品関連事業におきましては、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動を展開し、リフォーム需要やホテル需要、海外市場など成長分野への取り組みを強化し、さらなる売上拡大・収益確保に努めてまいります。駐車場装置関連事業におきましては、主力製品「パズルタワー」の物件獲得に注力し、付随する改造・改修、メンテナンス需要を獲得してまいります。減速機関連事業におきましては、当社が強みとする特殊減速機を中心に積極的な提案営業を展開してまいります。

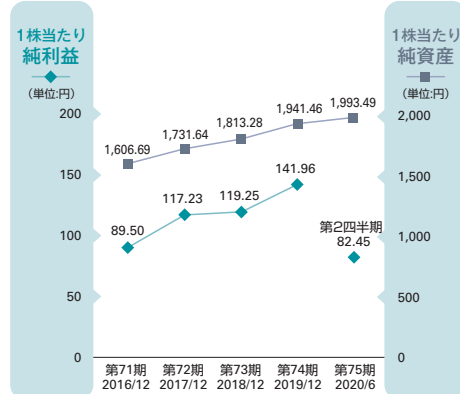
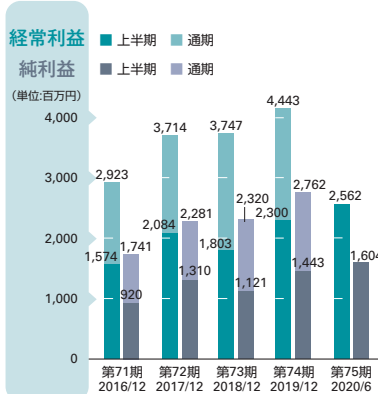
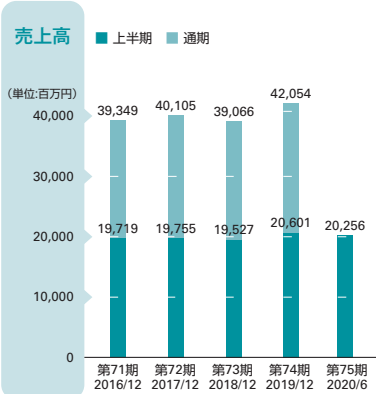
これらを踏まえ、2020年12月期の通期の連結業績予想につきましては、期初の予想の通り、売上高42,300百万円、営業利益4,580百万円、経常利益4,650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,900百万円を見込んでおります。

中間配当金について

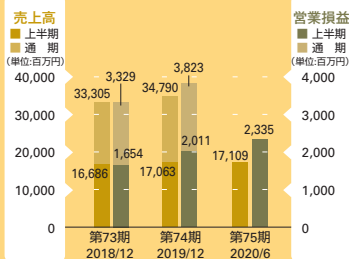
中間配当につきましては、1株につき10円とさせていただきます。なお、利益分配に関する基本方針に基づく年間配当につきましては、内部留保を充実させ将来の事業展開に備えるとともに、企業価値・株主価値を向上させることを目的として、業績に応じた配当を適宜判断し行う予定としております。

Financial Highlights

財務ハイライト



室内 外装品 関連事業



17,109百万円

市場のニーズに応えるべく、新型コロナウイルスの飛沫感染防止として有効な『透明ロールスクリーン』を新たに販売したほか、安全性・操作性に優れた「チェーン操作」を採用したヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー チェーン』や、スマート家電リモコンとの組み合わせでスマートスピーカーやスマートフォンで操作が可能となる『ホームタコス パーフェクトシルキー』、住空間に適したデザイン性・安全性を考慮した間仕切り『プレイス スウィング』など付加価値の高い製品の市場浸透に注力しました。また、ユーザー向けにSNSを活用したキャンペーンを展開するなど、当社製品の認知度向上にも継続して取り組んでまいりました。

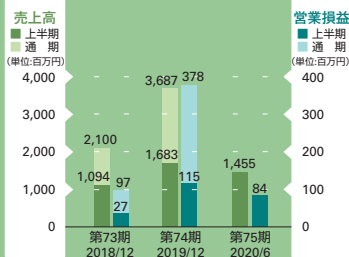
以上の結果により、売上高は17,109百万円（前年同期比0.3%増）となり、営業利益につきましては、原材料価格や物流コストの上昇があったものの、コスト低減活動等に努めた結果、2,335百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

84.5%

連結セグメント別
売上高構成比
合計
20,256百万円

駐車場装置関連事業

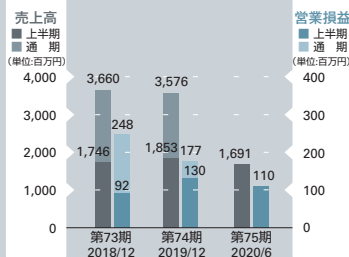
1,455百万円



昨年度の大型物件の反動に加え、工期の繰延べにより新築・改修工事が減少したことで、売上高は1,455百万円（前年同期比13.6%減）となりました。営業利益につきましては、製造・施工コストの管理体制強化など継続的な原価低減活動に努めました。売上高の減少等により、84百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

減速機関連事業

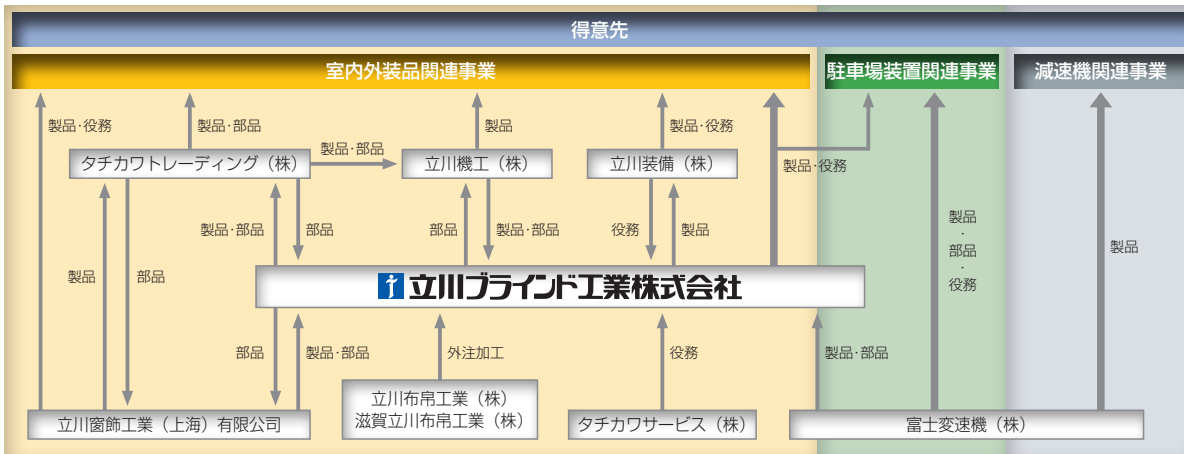
1,691百万円



無人搬送台車駆動用減速機など、当社得意の個別減速機が比較的堅調に推移いたしました。全体では工作機械市況の低迷に加え、新型コロナウイルス感染症による営業活動自粛などにより、売上高は1,691百万円（前年同期比8.7%減）となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に取り組みましたが、売上高の減少などにより110百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品 およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付 および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置 および間仕切の製造販売

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

① 既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、高機能製品による需要創造やリフォーム市場への取り組みを強化することで、既存事業領域を深耕する。

② 成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、外国人観光客の増加により活性化しているホテル需要に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。

③ 生産体制の強化

減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。

④ 経営資源の整備

将来に亘る安定的な収益基盤の構築およびリスクマネジメント強化を図るため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

カスタマイズブラインド 操作チェーン色がリニューアル

2020年6月

「フォレティアエグゼ チェーン」「フォレティアシェイディ チェーン」「アフタービートエグゼ チェーン」をはじめとしたカスタマイズブラインド全製品における操作チェーンに新色を追加し、スラット色とチェーン色の組み合わせをリニューアル。スラットと統一感のある6色のチェーン（アイボリー、グレージュ、ライトブラウン、ブラウン、ウォールナット、マホガニー）を追加し、さらなる意匠性の向上を図りました。



対面での飛沫感染防止対策に 『透明ロールスクリーン』『透明タペストリー』発売

2020年6月

新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止対策として、防炎性能を有した『透明ロールスクリーン』と『透明タペストリー』を発売しました。

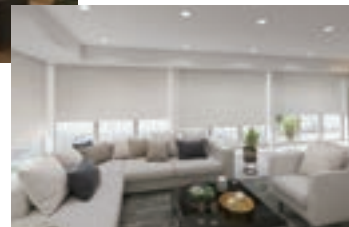
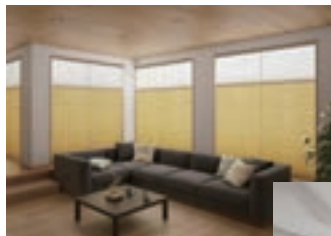


視界がしっかりと確保できる透明スクリーンを使用した『透明ロールスクリーン』は、幅5mm、高さ10mm単位での製作が可能なオーダー品に加え、規格品（2サイズ）に対応。『透明タペストリー』もラインナップしています。オフィスや商業施設の受付窓口、商談スペースや教育・医療施設の仕切りなど、対面での飛沫感染が懸念されるさまざまなシーン・用途でお使いいただけます。

『スマートインテリアシェード ホームタコス』発売 『ホームタコス ラルクシールド』『ホームタコス フィューユ』 『ホームタコス ペルレ』などが新登場

2020年7月

当社の住宅向け電動製品を『スマートインテリアシェード ホームタコス』シリーズとして新発売。新たにロールスクリーン「ホームタコス ラルクシールド」とプリーツスクリーン「ホームタコス フィューユ」「ホームタコス フィューユ ペア」「ホームタコス ペルレ」「ホームタコス ペルレ ペア」を発売し、さまざまなシーンに合わせて選べる電動製品ラインナップの拡充を図りました。今後、さらに需要が高まるIoTにも対応する利便性の高い快適な暮らしをご提案します。



ラルクシールド「ブレーン」サンプル帳が新登場

2020年7月



ロールスクリーン「ラルクシールド」の新たなサンプル帳として、「無地」「遮光」「レース」生地、32柄270アイテムを掲載したラルクシールド「ブレーン」サンプル帳が新たに登場しました。

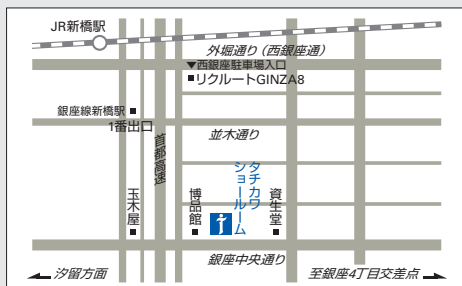
色・質感・機能性にこだわった豊富なバリエーションの「無地」「遮光」「レース」の生地の中から、さまざまなインテリアに合わせてコーディネートできる人気のアイテムを厳選。新たに発売したシンプルな空間に映える質感と色合いの新柄3柄28アイテムも掲載しています。

G I N Z A

銀座

タチカワショールーム

タチカワブラインド銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。新型コロナウイルス感染予防に伴い、当店の間、銀座・新宿ショールームは「事前予約制」とさせていただきます。



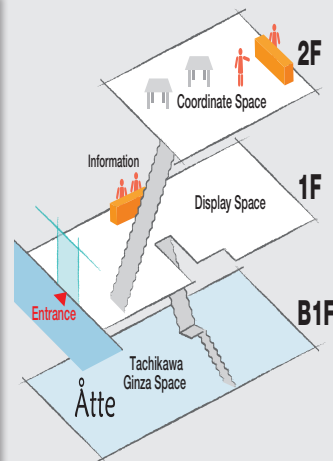
〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373 **【事前予約制】**

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土・日曜除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

ホームページをご確認の上、ご来館ください。

新宿ショールーム 【事前予約制】	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
札幌ショールーム	北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F TEL (011) 231-8051 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ショールーム	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ショールーム	神奈川県横浜市中区日本大通15 2F TEL (045) 662-0838 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区栄玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30



Display

ディスプレイ

Consulting

コンサルティング

Simulation

シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 1F TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 1F TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
広島ショールーム	広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F TEL (082) 284-1412 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
福岡ショールーム	福岡県福岡市中央区大手門1-4-5 1F TEL (092) 739-0203 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
上海ショールーム	中華人民共和国上海市徐匯区宜山路290号 TEL 0086-21-5396-6803 定休日 春節 営業時間 9:00~18:00

総資産

総資産は56,206百万円で、前連結会計年度末と比較し、175百万円の減少。

流動資産は38,326百万円で、前連結会計年度末と比較し142百万円の増加。主に、受取手形及び売掛金が減少した一方で、現金及び預金が増加したことによるものです。

固定資産は17,880百万円で、前連結会計年度末と比較し318百万円の減少。主に、滋賀工場建物新設工事に係る有形固定資産の増加があった一方で、株価下落により投資有価証券が減少したことによるものです。

負債

負債は12,978百万円で、前連結会計年度末と比較し1,206百万円の減少。主に、支払手形及び買掛金、未払金法人税が減少したことによるものです。

純資産

純資産は43,227百万円で、前連結会計年度末と比較し1,030百万円の増加。主に、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことによるものです。なお、自己資本比率は69.0%と、前連結会計年度末と比較し、2.0ポイントの増加。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,147百万円増加し、16,212百万円。

【営業活動】

営業活動による資金は、1,843百万円の増加。

税金等調整前四半期純利益2,438百万円に対し、売上債権の減少額1,285百万円等による増加があった一方で、法人税等の支払額1,047百万円、仕入債務の減少額576百万円等による減少があったことによるものです。

【投資活動】

投資活動による資金は、283百万円の減少。

主に、有形固定資産の取得による支出268百万円、無形固定資産の取得による支出16百万円によるものです。

【財務活動】

財務活動による資金は、407百万円の減少。

主に、リース債務の返済による支出32百万円、配当金の支払い374百万円等によるものです。

>> 連結貸借対照表

(単位：千円) (単位：百万円)

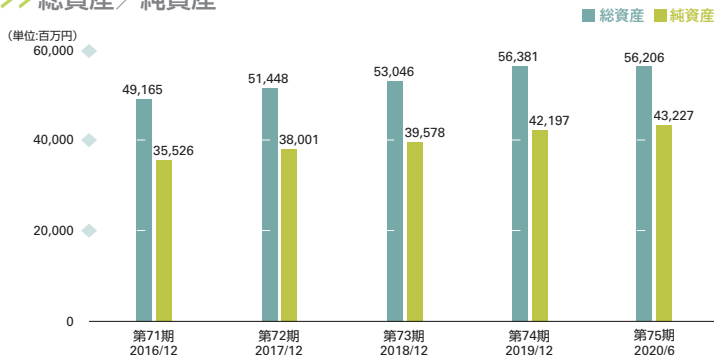
科目	当第2四半期 2020年6月30日現在	前期 2019年12月31日現在	増減(△)
資産の部			
流動資産	38,326,208	38,183,711	142
固定資産	17,880,064	18,198,084	△ 318
資産合計	56,206,272	56,381,795	△ 175
負債の部			
流動負債	9,525,213	10,670,591	△ 1,145
固定負債	3,453,170	3,513,937	△ 60
負債合計	12,978,384	14,184,528	△ 1,206
純資産の部			
株主資本	38,798,722	37,544,720	1,254
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,060	4,395,016	0
利益剰余金	30,599,975	29,345,898	1,254
自己株式	△ 671,310	△ 671,195	△ 0
その他の包括利益累計額	△ 10,124	231,554	△ 241
非支配株主持分	4,439,290	4,420,992	18
純資産合計	43,227,888	42,197,266	1,030
負債・純資産合計	56,206,272	56,381,795	△ 175

>> 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前第2四半期 2019年1月1日から 2019年6月30日まで	前期 2019年1月1日から 2019年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,843,106	942,118	2,867,912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 283,086	△ 998,984	△ 1,272,462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 407,554	△ 402,914	△ 651,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4,913	△ 6,289	△ 4,378
現金及び現金同等物の増減額(△減少額)	1,147,552	△ 466,070	939,172
現金及び現金同等物の期首残高	15,065,278	14,126,105	14,126,105
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	16,212,831	13,660,035	15,065,278

>> 総資産／純資産



>> 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前第2四半期 2019年1月1日から 2019年6月30日まで	前 期 2019年1月1日から 2019年12月31日まで
売上高	20,256,860	20,601,804	42,054,841
(前年同期比)	(△1.7%)	(+5.5%)	(+7.7%)
売上原価	11,324,431	11,520,836	23,735,188
売上総利益	8,932,428	9,080,968	18,319,653
販売費及び一般管理費	6,402,012	6,823,286	13,940,295
営業利益	2,530,415	2,257,681	4,379,357
(前年同期比)	(+12.1%)	(+27.2%)	(+19.1%)
営業外収益	102,106	99,254	174,522
営業外費用	70,269	56,933	109,966
経常利益	2,562,252	2,300,002	4,443,914
特別利益	999	—	26
特別損失	124,463	1,866	3,612
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,438,789	2,298,136	4,440,328
法人税、住民税及び事業税	625,001	705,195	1,671,240
法人税等調整額	186,513	76,871	△156,641
四半期(当期)純利益	1,627,274	1,516,069	2,925,729
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	22,962	72,143	163,464
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,604,311	1,443,926	2,762,265

>> セグメント情報

(単位：千円)

当第2四半期 2020年1月1日から2020年6月30日まで	室内外装品関連事業	駐車場装置関連事業	減速機関連事業
売上高	17,109,914	1,455,234	1,691,711
(前年同期比)	(+0.3%)	(△13.6%)	(△8.7%)
営業利益	2,335,853	84,034	110,527
(前年同期比)	(+16.1%)	(△27.4%)	(△15.3%)

営業成績の概要

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界規模で経済活動が落ち込み、国内においても緊急事態宣言による外出自粛要請を受け、企業活動や個人消費活動が大幅に制限されたこともあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、各種政策効果による下支えが続くものの、世帯数の減少や住宅の長寿命化等により新設住宅着工戸数は年々減少傾向となっており、物流コストの上昇などの要因も加わり厳しい環境が続いております。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、新規開拓に取り組むととも

に、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案を推進し、製造・施工コストの管理体制強化を進めることにより受注・収益の獲得に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、個別受注による成長分野への積極的な提案営業を行い、受注獲得に努めるとともに、生産体制の改善等による収益改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,256百万円(前年同期比1.7%減)となったものの、営業利益は2,530百万円(前年同期比12.1%増)、経常利益は2,562百万円(前年同期比11.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,604百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938年(昭和13年)5月
設立	1947年(昭和22年)10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-27)第5037号 建具工事業(般-27)第5037号 機械器具設置工事業(般-27)第5037号 建築工事業(特-27)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,265名 単体812名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン(横型)ブラインド、 パーチカル(縦型)ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

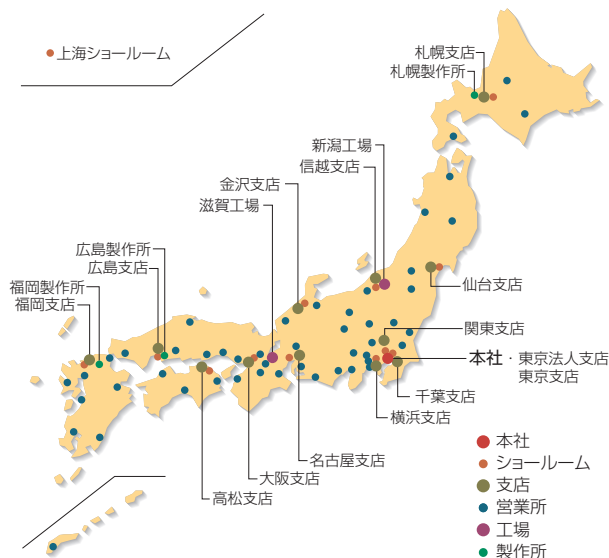
■ 取締役および監査役

代表取締役社長	立川光威
常務取締役	竹中伸也
取締役	池崎久也
取締役	小野寿也
取締役	金箱聡
取締役	神上園圭介
取締役	栗原斉
取締役	宮本實 ^{※1}
常勤監査役	八角和
監査役	杉原麗 ^{※2}
監査役	芹澤眞澄 ^{※2}

(注) ※1 取締役のうち宮本實氏は社外取締役であります。

※2 監査役のうち杉原麗および芹澤眞澄の両氏は、社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

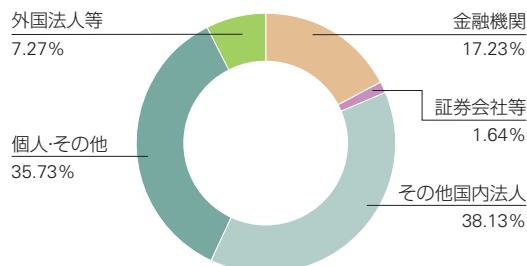
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,731名

大株主および持株数（上位10名）

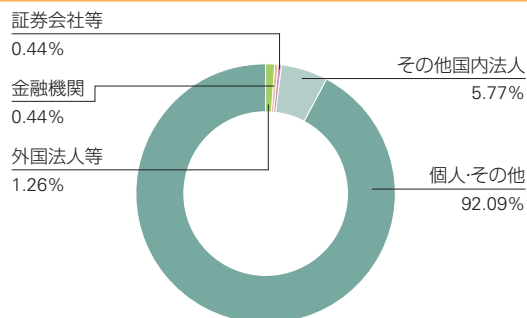
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワプラインド取引先持株会	1,914	9.86
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	800	4.12
株式会社三菱UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	498	2.56
株式会社りそな銀行	460	2.37
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	375	1.93
日本生命保険相互会社	373	1.92
タチカワ社員持株会	306	1.58

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,305千株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

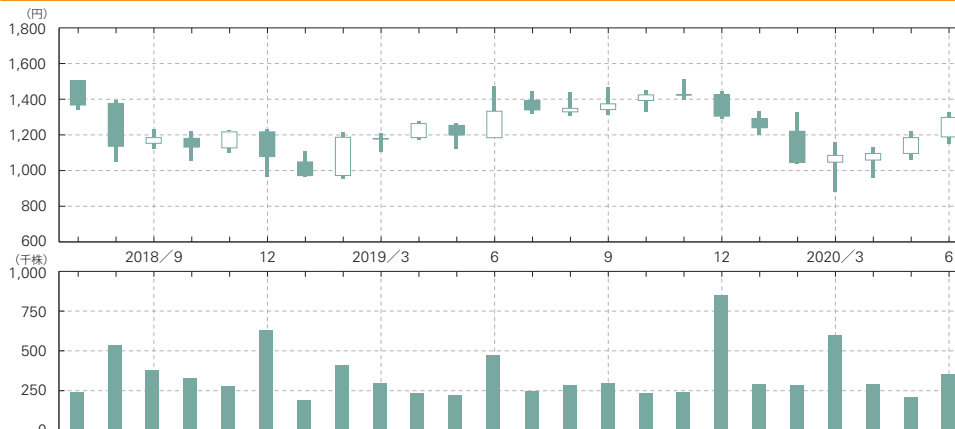
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざま
な情報を発信しております。

<https://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日：12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日：6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈

※ 対象株主の方へ所定の申し込みハガキを送付いたします。

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<http://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<https://www.tr.mufj.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>